文教厚生分科会

国民健康保険事業

問 保険給付費でなぜ4億円以上の不用額が生じましたか。

答 一人あたりの医療費は上昇しましたが、被保険者数が年間約1千人減少したことによるものです。



老人クラブ活動助成事業

問 クラブ数が59から38へ減少した要因と今後の対策をどのように考えていますか。

答 新規入会者の減少や、会員減に伴う解散・統合がクラブ数減少の主な要因です。シニアクラブへの名称変更など、時代に合わせたあり方を検討しています。



学校給食食材購入事業

問 食材の地産地消比率の実績が目標値を大幅に下回ったのはなぜですか。

答 物価高騰への対応として予算内での献立調整を優先した結果、比較的価格の高い地元食材の選定頻度が低下したためです。



いじめ・不登校対策事業

問 早期発見・対応の成果を把握していますか。

答 いじめの認知件数と不登校の児童生徒数の推移は把握していますが、支援を行った具体的な人数を成果として把握することはしていません。



建設産業分科会

諸証明事務事業

問 証明書等のコンビニ交付率が過去最高となりましたが、コンビニ交付は窓口業務の改善につながりましたか。

答 コンビニでの交付件数の増加により、窓口における混雑が緩和され、また、業務負担も軽減されました。



6次産業化農業者支援プロジェクト事業

問 知多半島農家マルシェへは農産物の高付加価値化や販路拡大、農業者の所得向上にどの程度効果があったと考えていますか。

答 参加農家へ実施しているアンケートにおいて、一部の農家では10％から20％程度の売上の向上が見られており、販路拡大や所得向上への効果が少しずつ現れていると考えています。



地域猫活動支援事業

問 地域猫活動に登録している団体が少なく、拡充が必要と考えますが、制度の見直しなどを検討しましたか。

答 団体が設立されても、不妊・去勢手術などのノウハウを持たない団体もあるため、これらのノウハウを持つ団体が地域外の団体を支援できるようにすることや、手術に対する補助要件の緩和などを検討しています。



中心市街地活性化事業

問 中心市街地を訪れた人数が、増加した要因をどのように分析していますか。

答 「コココリン」が年間を通じて多くの来場者を集めたことに加え、「発酵ツーリズム東海」など、市内外から多くの人が訪れるイベントが開催されたことが、人数の増加につながったと考えています。



名鉄河和線連続立体交差化事業

問 予備調査ではどのようなことを実施しましたか。

答 令和8・9年度に国の補助金で本格的な調査を行うため、県や国との調整や申請に必要となる事前準備として、事業の費用対効果や、沿線のまちづくり上の課題、それらを事業でどのように解決できるか等について検討を行いました。



有価資源回収奨励事業

問 高齢化や担い手不足等により、資源回収団体が減少していますが、事業の拡充に向け、どのような取組みを行いましたか。

答 民間事業者が地域に回収容器を設置し、資源回収を行っているため、これらの事業者と地域をつなぎ、活動の負担を軽減する方法を検討しています。

